

平成 30 年 8 月 2 日

院内がん登録と DPC を使った QI 研究（2016 年症例）参加のお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会では、設置要領第 2 条に基づき「Quality Indicator に関する研究（以下、QI 研究）」を行っており、本年も 2016 年症例について QI 研究への参加施設を募集させて頂きたく存じます。

Quality Indicator (QI) は診療の質指標と訳されます。2013 年症例は 297 施設、2014 年症例は 424 施設、2015 年症例では 436 施設よりご参加を頂き、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。結果の詳細は、参加施設へ個別結果を既にお返しし、全体結果を同封の報告書にまとめております。各施設における PDCA サイクルなど質改善活動における一資料としてご活用いただけますと幸いです。

QI はがん対策基本法の目標とするがん診療均てん化として、日本全国でどの程度標準診療が普及しているかを把握するツールとして、これまで厚生労働省研究班で、各学会のガイドライン作成にかかわった専門家の先生方のご協力により作成されてきました。もちろん、院内がん登録や DPC では他院で実施された診療を把握できないこと、標準診療が適用できない事情や理由がありえることなど、「診療の質」を判定するには限界も多いことには注意すべきですが、その第一歩としてデータを見ることは必要なステップであり、また診療の実態を自ら検証することは医療のプロフェッショナルとしての社会的責任といえます。本研究は、診療を振り返るためのスタートやきっかけになることを目的として実施しております。事務局において個別の参加施設についての結果を施設名付きで公表することはございません。

ご参加にあたり、各施設での手順の詳細は添付の手順書に記載しておりますのでご参照ください。実際に貴施設で行って頂く作業としては、貴施設内で DPC 調査の様式 1 と E F 統合ファイル、及び院内がん登録の匿名化対応表ファイルをご準備いただき、研究事務局より配布する専用の「対象抽出・匿名化ソフト」を使用して提出用ファイルをご作成頂く手順となります。本データは QI を中心としておりますが、今後対策が必要となる希少がんなどに関しても国のがん対策に資する診療実態の検討が可能ないように、全部位についてのデータを収集させていただいていきます。

ご参加いただける施設は、添付の「QI 研究参加について」に記載の手順に沿って申込手続きをお願いいたします。ご不明の点などありましたら下記の連絡先までお知らせください。

貴施設のご参加をお待ちしております。

【連絡・問い合わせ先】 (QI 研究事務局) 国立がん研究センターがん臨床情報部 東 尚弘

TEL 03-3547-5201 ダイヤルイン (内線 1606)

FAX 03-5565-2322 Email: hsr@ncc.go.jp